

学芸学部 日本文学科

1 専門教育科目の構成

1. 日本文学科の教育目的

●学びのテーマ

日本文化の豊かさを知るとともに、表現者としてのセンスを身につける。具体的には、文学はもちろん、語学や日本文化などを深く追究することにより知識・教養を深め、感動や新たな発見を、多くの人に伝える表現方法を学ぶ。ことばによる、ことばについての体系的な学習を通して、真に物事を思考する力を身につける。

●卒業後の進路

自国の文化について理解し、またそれを他者に的確に伝えることのできる真の国際人、コミュニケーションと考察によって課題を解決してゆける真の社会人の育成を目指す。学科の専門性を生かした職業としては、国語教諭、司書、学芸員、日本語教員などがあげられる。

2. 日本文学科の特徴

以下の四系統の分野から広く「日本」について学ぶ。
文学系科目…古くは記紀・万葉から、新しくは近・現代文学まで、伝統的・歴史的側面と現代的側面をバランスよく学ぶ。また、日本文学に多大なる影響を及ぼした中国文学についても学ぶことができる。

語学系科目…方言や若者言葉など、現代の言葉の実態や、その歴史的变化など、さまざまな観点から日本語について学ぶ。

文化系科目…歴史的背景や、伝統的特色から日本文化への造詣を深める。また、映画・テレビドラマ・アニメなど、日本の現代文化について学ぶことができる。

日本語教育科目…日本語を母語としない人に対する日本語教育の内容と方法、社会との関わりについて幅広く学ぶ。

3. 教育課程の特色

1年次～2年次は、系統・専門分野を決定することを目標として履修をすすめていく。1年次においては、専門分野を学ぶ上での基礎力を身につける（「日本文学史Ⅰ（古典）」、「日本文学史Ⅱ（近代）」、「日本語概説Ⅰ・Ⅱ」、「日本文化史Ⅰ・Ⅱ」、「文学語学入門セミナーA～H」）。2年次においては、四系統の中からいくつかを選択し、その分野独自の研究方法などについて学ぶ（「中国文学概説Ⅰ・Ⅱ」、「日本語教育概説Ⅰ・Ⅱ」、「演習Ⅰ・Ⅱ」および講義系科目）。なお、2年次の学年末には、1～2年次で習得した幅広い専門知識をもとに、自分の専攻しようとする系統や専門分野（所属ゼミ）を確定することになるので履修科目の選択・登録には注意が必要である。

3年次は、自ら選んだ専門分野の知識をいっそう深めることを目標とし、4年次の卒業論文作成に必要な知識や方法論などを習得する（「発展演習Ⅰ・Ⅱ」および講義系科目）。4年次においては、学びの集大成として卒業論文を作成する（「卒業研究演習Ⅰ・Ⅱ」、「卒業

論文・制作」）。

2 履修方法

◆卒業要件単位

卒業するためには、以下の要件を満たし、合計124単位以上履修しなければならない。

1) 一般教育科目

一般教育科目は42単位以上履修すること。その科目内訳は以下のとおり。

●必修科目（計42単位）

1年次：「キリスト教学」、「基礎演習」、「日本語演習」、「女性と人権」、「自然科学入門」、「音楽の世界」、「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」
第二外国語はドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語のいずれかを選択（「ドイツ語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」、「ドイツ語リテラシーⅠ・Ⅱ」または「フランス語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」、「フランス語リテラシーⅠ・Ⅱ」または「中国語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」、「中国語リテラシーⅠ・Ⅱ」または「朝鮮語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」、「朝鮮語リテラシーⅠ・Ⅱ」）
「リベラルアーツ基礎A」、「リベラルアーツ基礎B」「体育実技」

2年次：「生活と福祉」「英語リテラシーⅠ・Ⅱ」、「リベラルアーツ基礎C」、「リベラルアーツ基礎D」「リベラルアーツ総合A」

3年次：「キリスト教と現代社会」「リベラルアーツ総合B」、「リベラルアーツスタディーズA」、「ライフワーク論」

4年次：「リベラルアーツスタディーズB」

●選択科目

1年次：「情報処理」

2年次：「体育講義」

3年次：「日本国憲法」

4年次：「キャリア形成論」

1～4年次：「シーズンスポーツ」

2～4年次：「スキルアップ英語」、「スキルアップドイツ語」、「スキルアップフランス語」、「スキルアップ中国語」、「スキルアップ朝鮮語」、「スポーツ」

2～3年次：「実践フランス語Ⅰ」、「実践中国語Ⅰ」

3～4年次：「実践フランス語Ⅱ」、「実践中国語Ⅱ」

2) 専門教育科目

専門教育科目は、以下の要件を満たし、合計76単位以上履修すること。

①「文学語学入門セミナー」A～Hは、計2科目4単位以上履修すること。

②「演習」ⅠおよびⅡは、同系の演習科目を1科目ずつ、計2科目4単位以上履修すること。

③「発展演習」ⅠおよびⅡは、同系の演習科目を1科目ずつ、計2科目4単位履修すること。

④講義および演習科目の選択については、「卒業論文・

制作」で専攻しようとする分野を念頭に、主としてそれと同系の講義および「演習Ⅰ・Ⅱ」、「発展演習Ⅰ・Ⅱ」を2、3年次で履修しておくこと。
⑤キャリア形成科目「キャリアデザイン」を2単位履修すること。

3) 自由選択科目

自由選択科目（専門教育科目の選択科目、一般教育科目の選択科目、他学科の開放科目、図書館学に関する科目の中の「卒業要件」△印の科目、学芸員に関する科目の中の「卒業要件」△印の科目、本学と協定を締結している他大学の単位互換科目を含む）は6単位以上履修すること。

● キャップ制について

キャップ制とは、授業の予習や復習など教室外において学習する時間を考慮し、単位の過剰登録を防ぐため、学期間・年間に履修登録できる単位の上限を設ける制度である。

1年度あたり登録できる単位数は、前期、後期それぞれ28単位、通年で48単位を超えてはならない。

● 2年次開講科目について

2年次の演習系科目は、3年次からの所属ゼミを見据えつつ、幅広く履修することが望ましい。なお、所属ゼミについては、2年次の学期末（12～1月）に「ゼミ所属希望届」を提出し、指導教員の承認をもって決定する。

● 3・4年次開講科目について

- (1) 4年次開講科目「卒業論文・制作」で各自が取り組む研究テーマは、3年次後期の「題目提出」をもって確定する。詳細については所属ゼミの指導教員に確認すること。
- (2) 国語教諭の免許と日本語教員の資格の両方を取得しようとする者は、教育実習を履修する前に必ず修得が必要な科目があるので充分に注意すること。

3 取得できる免許と資格

日本文学科の学生は、次の教育職員免許状と資格を取得することができる。取得方法については「資格・免許」(P112～)を参照すること。

教育職員免許状：中学校教諭一種免許状（国語）

高等学校教諭一種免許状（国語）

資 格：司書教諭、司書、学芸員

そ の 他：日本語教員

4 教育課程表の記号について

- ・「卒業要件」…卒業に関わる授業科目
- ・「免許・資格」…免許・資格取得に関わる授業科目

必 修 ◎

選択必修（複数の科目から指定の単位数を必ず選択する）..... ○

選 択（卒業要件単位）..... △

自 由（卒業要件単位には含まれない）..... ◇

教 職（中一種免・高一種免を両方取得希望者）必 修 .. ※

5 教育課程表

日本文学科教育課程表

部門	卒業要件	授業科目	単位	開設年次および単位				再度履修	備考	免許・資格				
				1年次	2年次	3年次	4年次			国語(中学校)	国語(高校)	司書	司書教諭	学校司書
M G U スタンダード 科目	◎キリスト教と現代社会	2	2											
	◎基礎演習	2	2											
	◎日本語演習	2	2											◎
	◎女性と人権	2	2											
	◎自然科學入門	2	2											
	◎音楽の世界	2	2											
	◎生活と福祉	1		1										
	◎英語コミュニケーションⅠ	1	1							◎	◎			
	◎英語コミュニケーションⅡ	1	1							◎	◎			
	◎英語リテラシーⅠ	1		1										
一般 基礎 科目	◎英語リテラシーⅡ	1		1										
	◎リベラルアーツ基礎A	2	2					可						
	◎リベラルアーツ基礎B	2	2					可						
	◎リベラルアーツ基礎C	2		2				可						
	◎リベラルアーツ基礎D	2		2				可						
	◎リベラルアーツ総合A	2		2				可						
	◎リベラルアーツ総合B	2			2			可						
	◎リベラルアーツスタディーズA	2			2			可						
	◎リベラルアーツスタディーズB	2				2		可						
	◎ライフワーク論	2			2									
教科	△キャリア形成論	2				2								
	△情報処理	2	2							◎	◎			◎
	△日本国憲法	2		2						◎	◎			
	○ドイツ語コミュニケーションⅠ	1	1											
外語 科目	○ドイツ語コミュニケーションⅡ	1	1											
	○ドイツ語リテラシーⅠ	1	1											
	○ドイツ語リテラシーⅡ	1	1											
	○フランス語コミュニケーションⅠ	1	1											
	○フランス語コミュニケーションⅡ	1	1											
	○フランス語リテラシーⅠ	1	1											
	○フランス語リテラシーⅡ	1	1											
	○中国語コミュニケーションⅠ	1	1											
	○中国語コミュニケーションⅡ	1	1											
	○中国語リテラシーⅠ	1	1											
体育 科目	○中国語リテラシーⅡ	1	1											
	○朝鮮語コミュニケーションⅠ	1	1											
	○朝鮮語コミュニケーションⅡ	1	1											
	○朝鮮語リテラシーⅠ	1	1											
	○朝鮮語リテラシーⅡ	1	1											
	△スキルアップ 英語	1			1			可						
	△スキルアップ ドイツ語	1			1			可						
	△スキルアップ フランス語	1			1			可						
	△スキルアップ 中国語	1			1			可						
	△スキルアップ 朝鮮語	1			1			可						
実践 科目	△実践フランス語Ⅰ	2		2			可							
	△実践フランス語Ⅱ	2			2			可						
	△実践中国語Ⅰ	2			2			可						
	△実践中国語Ⅱ	2			2			可						
体育 科目	◎体育実技	1	1							◎	◎			
	△体育講義	1		1						◎	◎			
	△シーズンスポーツ	1		1			可			△	△			
	△スポーツ一ツ	1		1			可			△	△			
専門 基礎 科目	◎日本文学史Ⅰ(古典)	2	2							◎	◎			◎
	◎日本文学史Ⅱ(近代)	2	2							◎	◎			◎
	◎日本語概説Ⅰ	2	2							◎	◎			◎
	◎日本語概説Ⅱ	2	2							◎	◎			◎
	◎日本文化史Ⅰ	2	2							◎	◎			◎
	◎日本文化史Ⅱ	2	2							◎	◎			◎
	△中国文学概説Ⅰ	2		2						○	○			○
	△中国文学概説Ⅱ	2		2						○	○			○
	△日本語教育概説Ⅰ	2		2						△	△			○
	△日本語教育概説Ⅱ	2		2						△	△			○
教育 科目	○文学語学入門セミナーA	2	2											
	○文学語学入門セミナーB	2	2											
	○文学語学入門セミナーC	2	2											
	○文学語学入門セミナーD	2	2											
	○文学語学入門セミナーE	2	2											
	○文学語学入門セミナーF	2	2											
	○文学語学入門セミナーG	2	2											
	○文学語学入門セミナーH	2	2											
	2科目4単位以上選択必修													

● 学芸学部 日本文学科教育課程表 2022 年度入学者

部門	卒業要件	授業科目	単位	開設年次および単位				再度履修	備考	免許・資格						
				1年次	2年次	3年次	4年次			国語(中学校)	国語(高校)	司書	司書教諭	学校司書	学芸員	日本語教員
専門科目	△	古典文学 I A	2		2					△	△					
	△	古典文学 I B	2		2					△	△					
	△	古典文学 I C	2		2					△	△					
	△	近代文学 I A	2		2					△	△					
	△	近代文学 I B	2		2					△	△					
	△	近代文学 I C	2		2					△	△					
	△	日本文化論 I	2		2											
	△	映像文化論 I	2		2											
	○	日本文学・文化演習 I A	2		2					△	△					
	○	日本文学・文化演習 I B	2		2					△	△					
	○	日本文学・文化演習 I C	2		2					△	△					
	○	日本文学・文化演習 I D	2		2					△	△					
	○	日本文学・文化演習 I E	2		2											
	○	日本文学・文化演習 I F	2		2											
	○	日本文学・文化演習 II A	2		2					△	△					
	○	日本文学・文化演習 II B	2		2					△	△					
	○	日本文学・文化演習 II C	2		2					△	△					
	○	日本文学・文化演習 II D	2		2					△	△					
	○	日本文学・文化演習 II E	2		2											
	○	日本文学・文化演習 II F	2		2											
教養科目	△	日本語史 I	2		2					△	△				○	
	△	現代語 I	2		2					△	△				○	
	△	音声学	2		2					△	△				◎	
	△	社会言語学	2		2					△	△				○	
	○	日本語学演習 I A	2		2					△	△				○	
	○	日本語学演習 I B	2		2					△	△				○	
	○	日本語学演習 II A	2		2					△	△				○	
	○	日本語学演習 II B	2		2					△	△				○	
	○	日本語教育演習 I	2		2					△	△				◎	
	○	日本語教育演習 II	2		2					△	△				◎	
育成科目	△	古典文学 II A	2		2					△	△					
	△	古典文学 II B	2		2					△	△					
	△	古典文学 II C	2		2					△	△					
	△	近代文学 II A	2		2					△	△					
	△	近代文学 II B	2		2					△	△					
	△	近代文学 II C	2		2					△	△					
	○	日本文学発展演習 I	2		2					△	△					
	○	日本文学発展演習 II	2		2					△	△					
	△	日本文化論 II	2		2											
	△	映像文化論 II	2		2											
日本語学系科目	○	日本文化発展演習 I	2		2											
	○	日本文化発展演習 II	2		2											
	△	日本語史 II	2		2					△	△				○	
	△	現代語 II	2		2					△	△				○	
	○	日本語学発展演習 I	2		2					△	△					
	○	日本語学発展演習 II	2		2					△	△					
	△	日本語学発展演習 I	2		2											
	△	日本語学発展演習 II	2		2											
	△	第二言語習得論 I	2		2					△	△				◎	
	△	第二言語習得論 II	2		2					△	△				◎	
日本語教育系科目	△	異文化コミュニケーション	2		2					△	△				◎	
	△	対照言語学	2		2					△	△				◎	
	○	日本語教育発展演習 I	2		2					△	△				◎	
	○	日本語教育発展演習 II	2		2					△	△				◎	
	△	日本語教育実習 I	2		2					△	△				◎	
	△	日本語教育実習 II	2		2					△	△				◎	
	△	身体表現 A	2		2											
	△	身体表現 B	2		2											
	△	メディア編集 A	2		2											
	△	メディア編集 B	2		2											
科目	△	東北の文学・文化・ことば A	2		2											
	△	東北の文学・文化・ことば B	2		2											
	△	民俗学 A	2		2										○	
	△	民俗学 B	2		2										○	
	△	中國文學 A	2		2										○	
	△	中國文學 B	2		2										○	
	△	比較文學 A	2		2										△	
	△	比較文學 B	2		2										△	
	△	世界のなかの日本 A	2		2											
	△	世界のなかの日本 B	2		2											
共通科目	△	創作表現 A	2		2											
	△	創作表現 B	2		2											

学芸員共通
学芸員共通

部門	卒業要件	授業科目	単位	開設年次および単位				再度履修	備考	免許・資格					
				1年次	2年次	3年次	4年次			国語(中学校)	国語(高校)	司書	司書教諭	学校司書	学芸員
専門教育科目	△ キヤリア形成科目	I C T スキル	2		2										
	△ 日本語検定対策 I	2	2												
	△ 日本語検定対策 II	2		2											
	△ 日本漢字能力検定対策	2	2												
	◎ キヤリアデザイン	2		2											
教育職関係科目	△ 書道 I	1	1							○	△				
	△ 書道 II	1	1							○	△				
	△ 書道 III	1		1						○	△				
	△ 書道 IV	1		1						○	△				
	△ 国語科教材研究	2		2						○	○				
卒業研究科目	△ 国語科実践研究 I	2			2					△	△				
	△ 国語科実践研究 II	2			2					△	△				
	◎ 卒業研究演習 I	2				2									
	◎ 卒業研究演習 II	2				2									
	◎ 卒業論文・制作	4				4									
教育に関する科目	◇ 教育原理	2	2							○	○	○			
	◇ 教育制度論	2	2							○	○	○	○		
	◇ 教職概論	2	2							○	○	○			
	◇ 教育心理学	2		2						○	○	○	○		
	◇ 教育方法論	2		2						○	○	○	○		
	◇ 特別支援教育論	1		1						○	○	○	○	○	
	◇ 教育課程論	1		1						○	○	○	○		
	◇ 道徳教育の理論と方法	2		2						○	△				
	◇ 特別活動の理論と方法	1		1						○	○				
	◇ 総合的な学習の時間の指導法	1		1						○	○				
	◇ 生徒指導A(進路指導を含む)	2		2						○	○				
	◇ 教育相談	2		2						○	○				
	◇ 国語科教育法 I	2		2						○	○				
	◇ 国語科教育法 II	2		2						○	○				
	◇ 国語科教育法 III	2		2						○	△				
	◇ 国語科教育法 IV	2		2						○	△				
図書館学に関する科目	◇ 教職実践演習(中・高)	2		2						○	○				
	◇ 教育実習A(事前事後指導を含む)	5		5						○	※				
	◇ 教育実習B(事前事後指導を含む)	3		3						○					
	◇ 生涯学習概論	2		2						学芸員共通				○	
	△ 図書館情報学概論	2		2						○					
	△ 図書館情報技術論	2		2						○	○	○			
	△ 図書館制度・経営論	2			2					○					
	△ 図書館サービス概論	2		2						○					
	△ 情報サービス論	2		2						○	○	○			
	△ 児童サービス論	2		2						○					
	△ 情報サービス演習 I	1			1					○					
	△ 情報サービス演習 II	1			1					○	○	○			
	△ 図書館資料論	2			2					○	○	○			
	△ 資料組織法概説	2		2						○	○	○			
	△ 資料組織法演習 A	1			1					○	○	○			
	△ 資料組織法演習 B	1			1					○	○	○			
乙群	◇ データベース特論	1		1						○					
	◇ 専門資料論	2			2					○					
	◇ 図書・図書館史	2		2						○					
	◇ 学校図書館サービス論	2		2						○	○	○			
	◇ 学校経営と学校図書館	2			2					○	○	○			
甲群	◇ 学校図書館メディアの構成	2			2					○					
	◇ 学習指導と学校図書館	2			2					○					
	◇ 読書と豊かな人間性	2			2					○					
	◇ 情報メディアの活用	2			2					○					
	◇ 生涯学習概論	2		2						図書館学共通				○	
学芸員に関する科目	△ 博物館概論	2	2							○	○	○			
	△ 博物館資料論	2		2						○	○	○			
	△ 博物館経営論	2		2						○	○	○			
	△ 博物館情報・メディア論	2	2							○	○	○			
	△ 博物館実習 I	1			1					○	○	○			
	△ 博物館実習 II	2			2					○	○	○			
	△ 博物館教育論	2	2							○	○	○			
	△ 博物館資料保存論	2		2						○	○	○			
	△ 博物館展示論	2		2						○	○	○			
	△ 文化史	4		4						2科目8単位以上選択					
計	△ 民俗学	4		4											
	△ 美術史	4		4											
	△ 古生物学	4		4											
	△ 一般教育科目	76													
	専門教育科目	204													
教職に関する科目	教職に関する科目	38													
	図書館学に関する科目	29													
	司書教諭に関する科目	10													
	学芸員に関する科目	35													
	合計	392													